

# 2020年7月3日 第3328回例会

於：メルキユーールホテル横須賀『パリ』



<点鐘・開会> 12:30 岡田 会長

<斉唱> 「君が代」「奉仕の理想」

<唱和> 「四つのテスト」

<ゲスト紹介> \*米山奨学生 蔡 尚 佑 様

<誕生日祝> \*瀬戸 映 男 (S.26. 7. 2) \*小 山 陽 生 (S.36. 7. 9)

\*新 倉 良 是 (S.48. 7.16) \*鷺 尾 精 一 (S.38. 7.16)

\*小 山 美 智 恵 (S.46. 7.19) \*伊 藤 隆 義 (S.18. 7.21)

\*波 島 頭 明 (S. 8. 7.22) \*村 瀬 賢 正 (S. 9. 7.23)

\*松 本 明 弘 (S.26. 7.28) \*杵 渕 哲 也 (S.47. 7.31)

\*二 瓶 淨 幸 (S.29. 7.31)

各会員

<入会月祝> ・徳 永 良 輔 ・勝 間 佳 枝 ・福 西 美 子 ・鈴 木 豊 司

・西 村 京 子 ・中 村 正 ・梁 井 康 市 ・鷺 尾 精 一

各会員

<会長報告> \*国際ロータリーよりロータリーレート変更のお知らせ

・7月1日より1ドル107円 (現行108円)

\*ガバナー事務所より

・上半期人頭分担金送金依頼について

\*米山奨学生カウンセラー佐久間会員より

・蔡 尚佑君紹介/奨学金授与式

<委員長報告> \*雑誌委員会 濱田委員長よりロータリーの友7月号

\*IT委員会 梁井委員長より報告

\*ローターアクト委員会 角井委員長よりRAC例会について

<幹事報告> \*ネット出欠席の件について

\*新会員セミナーについて (8月28日例会後開催)

<出席報告> \*出席委員会 小林(-)委員長より7月3日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出 席 数	欠 席 数	メークアップ数	出 席 率
112名	101名	84名	17名	2名	85.15%

<ニコニコ報告>

・瀬戸、小山(働)、波島、松本(働)、杵渕、二瓶 各会員 誕生日祝いとして

・徳永、勝間、福西、鈴木(働)、梁井 各会員 入会月祝いとして

・物井 会員 誕生日 (3月) 祝いとして

・中村(働) 会員 入会月 (5月) 祝いとして

・鹿島 会員 入会月 (6月) 祝いとして

・三 役 1年間よろしく願いいたします。メルキユーールホテル猿丸会員、いろいろ有難うございます。

・平田、前川、畑、鈴木(働)、木村、猿丸、角井、田中、八木、田村、

中村(働)、植田、上林、福西、臼井、加藤(働)、勝間、Enora、中山、

北村、小林(-)、波島、高橋(働)、吉田、勝見、佐久間、高橋(働)、渡邊、

若麻績、小平、大竹、田邊、濱田、鈴木(働)、杵渕、松本(働)、齋藤(働)、

渡辺(働)、澤田、野坂、長尾、小林(働)、藤村、鹿島、兼城、加藤(働)、

鈴木(働)、小沢、山下、二瓶、加賀本、谷、平松、西村(働)、根岸、前田、齋藤(働) 各会員

今日から岡田新年度です。岡田会長、八巻副会長、鈴木孝博幹事頑張って下さい。応援しています。

- ・佐久間 会員 米山奨学生 蔡 尚佑 (サイ ショウゴ) さんのカウンセラーをうけたまわりました佐久間で  
す。一年間よろしく願いいたします。
- ・岩 崎、岡 田、八 巻、齋藤眞、木 村、福 西、北 村、波 島、勝 見、齋藤剛、  
高橋 倫、吉田、佐久間、若麻績、濱 田、杵 渕、齋藤 眞、澤 田、長 尾、齋藤 眞 各会員  
かながわ信用金庫 平松理事長、関東信用金庫協会会長及び全国信用金庫協会副会長ご  
就任おめでとうございます。お身体にご自愛頂き頑張ってください。
- ・齋藤 眞 会員 1年間ロータリーライフをお楽しみください。と共に学業頑張ってください。
- ・岡 田、八 巻、鈴木 剛、瀬 戸、植 田、福 西、上 林、Enora、  
北 村、勝 見、高橋 倫、吉 田、濱 田、澤 田、長 尾、長 坂、齋藤 眞 各会員  
神奈川歯科大学 鹿島理事長、神奈川新聞掲載「わが人生」最高です。

## <卓 話>

## 三役・理事・SAA 挨拶

### 1. 会 長

岡 田 英 城

横須賀ロータリークラブ会長を仰せつかりました岡田です。一年間よろしくご指導ご鞭撻ご協力お願い申し上げます。横須賀ロータリークラブは本年70周年を迎えます。そのような中、四役、6名の理事、会計、監事、22委員会（5委員会新委員長）の体制で活動をさせていただきます。歴代会長の皆様にはカウンセラーを務めていただきますので改めてご指導お願い申し上げます。70周年ということもあり、2委員会を新たに設置させていただきました。1つは記念史委員会、70年の歴史を改めてまとめていただきます。

もうひとつは中期ビジョン策定委員会、これからの横須賀ロータリークラブの方向性を策定させていただきます。

クラブ委員会活動計画書についてご説明させていただきます。横須賀ロータリークラブの歴史が記載されているのでぜひ日頃より見ていただければと思います。バナーの由来を記載させていただき、またつながりを感じていただきたいと思ひ会員名簿に紹介者、過去の青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生をカウンセラー含め記載させていただきました。年度別役員一欄表、R I・地区役員、スポンサー経歴などは改めて認識をさせていただきます、70年の歴史・重みを感じることができます。

また、テーブルミーティング、理事会で確認した委員会活動などは定款に基づきメーキャップ扱いとさせていただきます。コロナ禍のなか、先行き不透明ですが、横須賀ロータリークラブらしくしっかりと活動を進めてまいりたいと思います。

### 2. 副会長(クラブ管理運営委員会担当)

八 巻 敏 博

会報委員会・雑誌委員会・出席委員会・親睦活動委員会の4委員会を担当させていただきます。

当クラブのV T T特別委員会が地区財団活動資金 (DD Fund) からの資金提供を受けて、フィリピンにおける口唇口蓋裂治療事業を精力的に継続している事をご周知のとおりです。

会報・親睦活動両委員会は、入会間もない会員が多く且つ、両委員会に所属する会員がほとんどです。委員の皆様は正に機会を扉を開いていただき、ロータリーにスムーズに溶け込めるような委員会運営をお願いしたいと思います。

雑誌委員会は、ロータリー情報が満載の「ロータリーの友」を通して、ロータリーの理解を深めていただけるよう、例会でわかりやすくご紹介いただきたいと思います。

出席委員会には、本年度よりメール・F A Xなどを使用し、例会についての全会員の出席・Z O O M出席・欠席を確実に把握するようにお願いいたします。

以上、会員の皆様にロータリーを楽しんでもらえるよう、原点とも言えるクラブ奉仕を4委員会ですっきりと推進して頂きたいと思ひます。

### 3. SAA

齋 藤 眞 且

副SAAからSAAに昇格しました齋藤です。1年間よろしく願いいたします。私の例会に対するモットーは、先輩から聞いた「四つのテスト」プラス1の「五つ目」であります「みんなで楽しめるかどうか」をモットーに会場の元気づくりをしていきたいと思っています。実務的なこととしましては、QRコードでの出席確認やZOOMによる出席など、岡田会長により実施されたことには大変嬉しく思います。事前の出欠確認は、フードロスに繋がることとなるので、非常に重要であることから皆さまのご協力をお願いいたします。私の仕事につきましては、この1年間三役をはじめ理事の皆様のご指示のもと、プログラム委員会や親睦活動委員会との連携を密にして、例会の円滑な進行に努めていきます。また、BGMを少し充実させたいので、例会ごとに厳選したBGMを流したいと思っています。なお、商工会議所での例会の配席はスクール形式ではございますがテーブルごととなっていますのでよろしくお願いいたします。

#### 4. プログラム・公共イメージ委員会担当理事

前田 長生

今年度のプログラム、広報公共イメージ担当役員を務める前田です。1年間どうぞよろしくお願い致します。

クラブ例会の基本となるプログラム内容については、すべての会員にとって興味深く魅力のあるものを提供していきたいと考えています。今年度のプログラム委員会は、カウンセラーを経験豊富で社会情勢に詳しい吉田清会員にお願いし、委員長は、見識が広く人脈の多い鈴木豊治会員にお願いしました。岡田会長をはじめ三役の意向を十分に取り入れて、ロータリー例会に相応しい充実した内容で品位のある卓話が既に数多く用意されております。会員の皆様におかれましては、新型コロナの感染対策も十分に行っておりますので、毎回多くのご出席を賜りますよう改めてお願いを申し上げます。

広報公共イメージ委員会のカウンセラーには、クラブのすべてを知り尽くした新倉定治会員にお願いし、委員長は、交友関係が広くマイクを持ったカラオケの上手な山田晴史会員にお願いしました。ロータリークラブの5大奉仕の理念を追求するために、会員の皆様はもとより地域社会への情報発信を絶え間なく進めていただき、クラブの認知度を向上させていただきたいと期待しております。

IT委員会は、カウンセラーを声が素敵で佐久間博一会員にお願いし、委員長をITの申し子と言われる梁井康市会員にお願いしました。

クラブの情報発信手段として今や最も重要とされるホームページの更なる充実に向けて、ご活躍いただきたいと期待しております。1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 5. 会員増強・会員維持委員会担当理事

勝見 慎一

本年度 会員増強・会員維持委員会の担当役員を仰せつかりました勝見です。1年間よろしく願いいたします。

さて、昨年度6月末での会員数は112名となっております。今年度岡田会長の会員増強目標は125名としており、現時点では13名の純増目標となっております。特に岡田会長は横須賀ロータリークラブに相応しい方たちをお誘いしていきたいとの熱い思いをお持ちですので、会員の皆様のお力添えをいただきながら会員増強に努めていきたいと思っております。

ロータリー情報・研修委員会では、谷委員長を中心に現会員・新会員へのロータリーの魅力を発信していただき、会員維持へ繋げていければと思っております。

会員選考委員会では、澤田委員長を中心に横須賀ロータリークラブに相応しい方の選考をしていただき、会員の皆様への情報発信をしていただければと思っております。

会員増強・会員維持委員会では、曾我委員長を中心に会員の皆様からの情報をお聞きしながら、積極的な勧誘を行っていききたいと思います。また、会員維持においても親睦委員会のご協力を得ながら会員同士の親睦を深め、退会防止に努めていききたいと思います。

職業分類委員会では、私が委員長も兼務しておりますので、未充填職業の方の積極的な勧誘をしていききたいと思います。

このコロナ禍で自粛傾向にある中での会員増強・会員維持は非常に厳しい状況ではございますが、会員の皆様のご協力を得ながら1年間頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

## 6. 奉仕プロジェクト委員会担当理事

山下 和 男

奉仕プロジェクト委員会は、職業奉仕委員会・社会福祉委員会・国際奉仕委員会の3委員会を担当させていただきます。国際ロータリー研修・開発担当部による「クラブを成功に導くリーダーシップ：奉仕プロジェクト委員会編」の手引きによると、奉仕プロジェクト委員長の責務は、地元地域や海外の地域のニーズを調べ、これに取り組むために、奉仕プロジェクトを立案・実行することとあります。

岡田会長の「横須賀ロータリークラブの70年を振り返るとともに次世代につなげる活動」という基本方針及び奉仕プロジェクト委員長の責務を踏まえ、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕各委員会のカウンセラー及び委員長と連携をはかり、各奉仕委員長の奉仕プロジェクトの立案・実行を促進すべく、連携・調整を図ります。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 7. 青少年奉仕委員会担当理事

高橋 隆 一

青少年奉仕委員会には、青少年奉仕、ローターアクト、インターアクトの三つの委員会があります。新しい世代の青年男女の活動を支援し、育成していくという共通の目的を持った委員会の集まりです。

担当役員としましては、今年度岡田会長のクラブ運営方針を基に各委員会のカウンセラー、委員長の皆様と連絡を密にし、各委員会が活動しやすい環境づくりが出来ればと思っております。

2780地区の中でもローターアクトとインターアクトがあるクラブは数が少ないので、両クラブの活動と交流を支援しながら発展を図っていきたく思います。残念ながら現在の状況で、地区でのインターアクトミーティングは難しくZOOM等を活用していく方向です。

また11月のインターアクト年次大会、12月の台湾研修は中止となりました。ローターアクトは竹岡会長のもと、第二、第四火曜に「よこすかテラス」にて18:30より例会を行います。皆様の参加をよろしくお願い致します。

青少年奉仕委員会ですが、青少年交換が中止となりました。是非委員会の皆様にはインターアクト、ローターアクトの活動への参加をお願いしたいと思います。

会員の皆様におかれましては、今まで以上に委員会の活動にご支援ご協力を賜りますようお願い致します。

## 8. ロータリー財団・米山奨学委員会担当理事

長尾 和 典

ロータリー財団・米山奨学委員会の活動計画をお話しさせていただきます。

ロータリー財団への皆様からのご寄付は、世界中の方々への奉仕事業に使用されています。ポリオの撲滅をはじめとする健康改善や平和事業の推進といった優先活動に充てられ、また、財団の補助金は、教育支援や貧困救済などに活用されています。年次寄付金はその50%が国際財団活動資金 (World Fund) に、残りの50%が地区財団活動資金 (DD Fund) に振り分けられます。そして、地区財団活動資金 (DD Fund) のうち半分以上はグローバル補助金 (Global Grants) に充てられ、その残りが地区補助金 (District Grants) に充てられています。

米山記念奨学事業は故米山梅吉翁の偉業を記念して「世界の架け橋」として日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し支援する国内最大の民間の国際奨学事業です。年間800人以上の外国人留学生を支援してきました。国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う心を育てると言う事業創設以来の願いを実現していきましょう。

会員の皆様にはロータリー財団の奉仕事業と米山記念奨学事業の意義を深くご理解頂き、国際ロータリー2780地区の当クラブにおける下記年間目標の達成へのご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

- 年間目標：
- (1) ロータリー財団 年次寄付：会員1名当たり200ドル以上
  - (2) ロータリー財団 ベネファクターの認証：1名以上
  - (3) ポリオ寄付：会員1名当たり40ドル以上
  - (4) 米山奨学会への寄付：会員1名当たり20,000円以上

本年度につきましても、皆様どうぞよろしくお願い致します。

## 9. 70周年委員会担当理事

齋藤 慎太郎

記念誌委員会につきましては、物井委員長を中心に、横須賀ロータリークラブの70年間の重みを尊重し、築かれた歴史を検証した中で新たな一步を踏み出す内容かつ楽しんでもらえるものになりたいと思っています。

中期ビジョン策定委員会は、植田委員長を中心に会員減少が考えられる現状を分析した上で、今後目指すべきロータリー像を、模索して策定していきたいと思っています。詳細につきましては、各委員長の活動計画書をご覧ください。一年間よろしく願いいたします。

## 10. 幹事

鈴木 孝博

今年度、幹事を務めさせて頂く鈴木孝博です。

入会后14年が経ち、歴史と伝統のある「横須賀ロータリークラブ」の幹事を務める事、大変光栄であります。会長の掲げる基本方針に従い、規律を重んじ、互いの友情を深められる様、心の通ったクラブ運営を心掛けて参ります。幹事の責務を自己研鑽の良い機会として捉え、会員の皆様にとって良い年度となりますよう、三役で協力しながら誠心誠意務めさせていただきます。

毎週のメールでの例会出欠確認、QRコードでの出席人数確認、ZOOMでの例会出席など、時代に即した新しい試みに取り組んで参ります。ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、ロータリーの寛容の精神に免じてお許しいただければ幸いです。

1年間、宜しく願い申し上げます。

<閉会・点鐘> 13:30 岡田 会長

週報担当 畑 宏 明